

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	広域防災拠点の整備及び長寿命化対策による安全で安心な都市公園づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	栃木県												
計画の目標	栃木県総合運動公園において、大規模災害発生時に広域的な応急対策を迅速かつ確に実施するため、広域緊急援助隊や自衛隊等の全国からの応援要員の一時集結・ベースキャンプ、救援物資の中継・分配拠点などの機能を備えた、防災活動拠点を整備するとともに、県営都市公園が貴重な生活空間であることから、栃木県公園施設長寿命化計画で策定した公園施設を計画的に改築・更新を行っていくことにより、公園施設に起因する事故を抑制するとともに安全で安心な都市環境を形成する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	14,801	A	14,755	B	0	C	46	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0.31	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	・栃木県総合運動公園内において広域緊急援助隊や自衛隊の後方活動及び野営の拠点面積を、6,762㎡（H27）から23,200㎡（H31）に240%増加 栃木県総合運動公園の広域緊急援助隊や自衛隊が後方活動及び野営を行うために、十分可能である平坦な芝生広場の面積を調査する。 (後方活動等が可能な面積の増加率) = (評価時点の芝生広場の面積 (23,200㎡) - H27当初の芝生広場の面積 (6,762㎡)) / (H27当初の芝生広場の面積 (6,762㎡)) (%)	0%	120%	240%
2	・緊急輸送道路から栃木県総合運動公園までのアクセス道路にある交差点7か所において、救援物資輸送等の大型車両が通行しづらい交差点数を、6か所（H27）から0か所（H31）に100%減少 緊急輸送道路から栃木県総合運動公園までのアクセス道路で大型車両が通行しづらい交差点数を調査する。 (通行しづらい交差点割合) = (評価時点の通行しづらい交差点数 (6か所)) / (アクセス道路にある交差点数 (7か所)) (%)	86%	43%	0%
3	・栃木県内における県営都市公園の老朽化した公園施設について、改築更新済み施設数の増加を図る。 栃木県内における県営都市公園の改築更新を実施した公園施設数の割合を調査する。 (改築更新を実施した公園施設数の割合) = (改築更新済みの公園施設数 (50施設)) / (改築更新を実施予定の公園施設数 (50施設)) (%)	0%	60%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	栃木県	直接	栃木県	—	—	都市公園事業（栃木県総合運動公園）	施設整備 A=533,000m2	宇都宮市	■	■	■	■	■	11,166		策定済	
	A12-002	公園	一般	栃木県	直接	栃木県	—	—	栃木県公園施設長寿命化対策支援事業	公園施設の改築・更新	宇都宮市外	■	■	■	■	■	1,520		策定済	
	A12-003	公園	一般	栃木県	直接	栃木県	—	—	(一) 西川田停車場運動公園線整備	道路改築 L=650m W=14m	宇都宮市	■	■				228		—	
	都道府県道・改築																			
	A12-004	公園	一般	栃木県	直接	栃木県	—	—	西エントランス道路整備	道路改築 L=500m W=18m	宇都宮市	■	■	■			609		—	
	市町村道・改築																			
	A12-005	公園	一般	栃木県	直接	栃木県	—	—	東エントランス道路整備	道路改築 L=650m W=18m	宇都宮市	■	■	■	■	■	1,100		—	
	市町村道・改築																			
	A12-006	公園	一般	栃木県	直接	栃木県	—	—	栃木県公園施設長寿命化対策支援事業（栃木県総合運動公園ほか5公園） (緊急点検)	公園施設の改築・更新	宇都宮市外				■	■	132		策定済	
											小計					14,755				

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						14,755			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	栃木県	直接	栃木県	—	—	公園安全・安心対策事業	樹林地管理（松くい虫防除等）	真岡市 外	■	■				12		—
		1-A1と一体となって薬剤注入等を実施することにより、倒木等を未然に防ぐとともに公園施設に起因する事故を抑制する。																	
	C12-002	公園	一般	栃木県	直接	栃木県	—	—	都市公園安全促進事業	公園施設の改築	日光市 外	■	■				34		—
		1-A1と一体となって老朽化した施設を改修することにより、公園施設の長寿命化を図るとともに公園利用者の安全を確保する。																	
											小計						46		
											合計						46		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業策定主体（栃木県都市整備課）にて評価を実施	令和3年度（繰越工事完了後）
	公表の方法 栃木県HPにおいて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県総合運動公園において、大規模災害発生時に広域的な応急対策を迅速かつ的確に実施するための活動拠点の整備推進を図ることが出来た。 ・県営都市公園において、公園施設長寿命化計画に基づく改築・更新を推進することにより、公園施設に起因する事故を抑制するとともに安全で安心な都市環境を形成することが出来た。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

公園施設長寿命化計画に基づき、効率的効果的な施設の改築更新を図っていく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	栃木県総合運動公園における広域緊急援助隊や自衛隊の後方活動等が可能な広場面積の増加率	
	最終目標値	240%
	最終実績値	240%
2	緊急輸送道路から栃木県総合運動公園までのアクセス道路で大型車両が通行しづらい交差点の割合	
	最終目標値	0%
	最終実績値	0%
3	栃木県内における県営都市公園の改築更新を実施した公園施設数の割合	
	最終目標値	100%
	最終実績値	174%